

小金井第一小学校校舎改築等実施設計（案）に関する保護者説明会での ご意見・ご質問及び回答（要旨）

日 時：令和6年6月21日（金）午後7時から 第一小学校体育館（出席者：18名）

令和6年6月22日（土）午前10時30分から 第一小学校体育館（出席者：30名）

配布資料：次第

小金井第一小学校校舎改築等実施設計（案）

説明内容：校舎改築等実施設計の案について

補足説明（工事期間中の屋外活動の場の確保、埋蔵文化財調査について、今後について）

＜ご意見・ご質問及び回答（要旨）＞

番号	ご意見・ご質問	回答
1	工事工程計画にあるB-2体育館改修工事の期間、グラウンドも体育館も使用ができないのか。	B-2の期間は、体育館の外壁及び屋上防水の改修工事を行う予定で、体育館内は使用できる予定です。 なお、B-1の期間は、体育館の照明の改修工事を行う予定で、体育館内の利用が制限されます。
2	既存体育館の屋上にあるプールはどうなるのか。新校舎に新たにプールを設置するのか。	既存体育館の屋上プールは改修工事を行い、引き続き使用していきます。新校舎にプールは設置しません。
3	工事が行われる令和7年度から令和9年度の間で、プール授業が行えない年度はあるのか。	プール授業は行える予定です。
4	保護者用の駐輪場の位置はどこか。	現在と同様、既存校舎北側の災害用マンホールトイレの位置で計画しています。
5	新校舎は既存校舎と比べて建物全体として、どれくらい大きくなるのか。	既存校舎の床面積が約5,500m ² 、新校舎が約8,000m ² となります。
6	現在、既存校舎で学童が使用している教室はあるのか。	既存の西校舎1階のプレイルームを、さくらなみ学童保育所が使用しています。
7	既存校舎で学童が使用している教室と、新校舎で学童が使用することとなる教室の広さの違いを教えてほしい。	学童が使用する教室の大きさは、既存校舎より新校舎の方が広くなります。
8	校庭に設置する防球ネットの高さが9mとのことだが、高い気がする。小学校のものとして一般的な高さなのか。	小学校では高さ8mから10mの防球ネットが設置されることが比較的多いです。なお、既存の防球ネットの高さは8mになります。
9	バルコニーからの転落防止について、どのように考えているのか。	バルコニーについては、日常的に児童が利用することは想定していません。主に非常時の避難経路として使用するために設置しています。 なお、2階の職員室前バルコニーについては、イベント時に観覧席として使用することも検討しています。

10	新校舎の教室は連雀通りに近くなる。騒音や排気ガスへの懸念があるが、対策はどう考えているのか。	教室の防音対策として、遮音等級の確保できたサッシの採用を計画しています。 排気ガスへの対応については、新校舎では機械換気が行えますので、学校運営の中で、工夫をしながら対応していくものと考えています。
11	新校舎の職員室を2階に配置した理由は何か。 また、防犯対策はどう考えているか。	教職員がグラウンド等を見渡すことができるよう、職員室を2階に配置することとしました。 また、防犯面については、新校舎では1階昇降口と2階職員・来客用出入口のインターホンを設け、来客等の管理・案内を行います。 東門、南門には、電気錠を設け、事務室や用務管理室で開閉を管理し、防犯に配慮した計画とっています。
12	新校舎では、保護者は、新校舎にどのように出入りするのか。	通常時は、1階昇降口前の屋外階段を上り、2階事務室前の来客用出入口を経由して、新校舎に出入りしていただきます。 また、学校公開等の時は、1階昇降口を使用することを想定しています。
13	新校舎では、車いすの方や足の不自由な方等はどこから出入りするのか。	1階昇降口から出入りしていただきます。
14	工事期間中、利用できなくなる校庭の代替えとして、既存校舎及び新校舎の屋上利用を考えているとのことだが、具体的にどのような利用を想定しているのか。	既存校舎の屋上の利用については、学校と検討中です。 新校舎については、屋上的一部分にゴムチップ舗装による直線走路を整備し、走ることや縄跳びなどができるようになる予定です。
15	工事期間中、児童が屋外で遊べるよう、できるだけ広くグラウンドスペースを確保してほしい。	引き続き検討していきます。
16	工事期間中、近隣施設のグラウンドを借用することを検討していないのか。	市有施設以外のグラウンドの借用について、複数の施設管理者に相談させていただきましたが、期待が持てる回答は得られていません。
17	工事期間中、第一小学校の校庭を利用している野球やサッカー団体の活動の場について、便宜を図る等の考えはあるのか。 第二中学校の校庭の利用について、どのように考えているのか。	校庭利用団体に対して、市有施設を優先的に貸すことは難しいと考えています。 第二中学校の校庭についても、部活動等により放課後や土日も使用されている状況がありますが、学校と今後相談していきます。
18	工事期間中、グラウンドの使用範囲が制限される中で、災害時の避難場所や避難訓練等、災害時対応についてどのように考えているか。	今後、学校と検討します。

19	<p>工事期間中は、地域の避難所として、使用可能か。</p> <p>避難誘導についてどのように考えているのか。</p> <p>工事期間中の避難場所の変更等があれば、市報等で詳細を伝えてほしい。</p>	<p>避難所である体育館は、体育館LED照明改修工事の時以外は使用可能です。</p> <p>避難誘導等の詳細については、地域安全課や施工業者とも協議し安全体制を整えていきます。</p>
20	<p>防災時の公益通信システムと電力確保について計画はされているのか。</p>	<p>現在もポータブル型のMCA無線を使用しております、今回も設置します。</p> <p>電力確保については、太陽光発電が避難所である体育館でも使用できるよう検討しています。</p> <p>また、外部電源車の接続可能な総合盤を新たに設置することを検討しています。</p>
21	<p>工事期間中、給食が停止することはあるのか。</p>	<p>給食は停止しない予定です。</p>
22	<p>工事期間中の学習環境に配慮した防音対策は検討しているのか。</p>	<p>最も影響が予想される既存校舎解体時は、足場に防音シート、パネルを等設置するなどの防音対策を行います。</p>
23	<p>既存校舎の解体工事の際に発生するアスベストへの対策はどう考えているのか。</p>	<p>アスベストが使用されている部分は、事前に十分な養生と囲いを行い、湿潤しながら粉塵の飛散防止に配慮し、解体を行います。</p>
24	<p>校舎の改築計画について、児童に対しての説明は行うのか。</p>	<p>何らかの形で説明の場を設ける予定であり、学校側と調整中です。</p>
25	<p>埋蔵文化財試掘調査に伴い、遊具スペースの遊具がなくなり、使えなくなってしまうのか。</p>	<p>試掘調査は既存遊具を避けて行いますので、遊具は撤去しない予定です。調査終了後、遊具は利用できるようになります。</p>